

セッション詳細

セッション ID

472832

タイトル

さらに進化した Fusion 360 ジェネレーティブデザインと機能開発ロードマップ

クラス概要

昨今ますます注目を集めるジェネレーティブデザインを活用した新たな設計手法は、今後も開発を重ねながら、使い勝手、良質な計算結果、より豊富な条件指定、AIを交えた結果形状の提案、などが皆様の設計を強力にサポートします。従来の設計ではなかなか導き出すことが困難であった、多種多様な設計案を提示することで、可能性の幅を広げながら、製造性、量産性なども加味した上で、短時間で最適な設計を行うことを可能にします。具体的なジェネレーティブデザインの活用領域は、一般的な軽量化だけにとどまらず、設計プロセスの効率化、コストダウン、体積の収縮、パーツ数の削減、生産ラインの改善など、単なる形状生成の枠を大きく超えた効果を企業にもたらすことができます。本クラスを受講いただくことで、現在業界をリードしている、Fusion 360 ジェネレーティブデザインの基礎知識をご理解いただくと共に、現在皆様が業務において直面している、様々な課題を解決するためのヒントとしいただくことができます。クラスでは、ジェネレーティブデザインの機能開発ロードマップを中心に、ジェネレーティブデザインの適用事例、並びにその使いどころについても解説いたします。

ディスカッションアジェンダ

- ・ ジェネレーティブデザインとは
- ・ 2020 年度のアップデート
- ・ 最新お客様事例
- ・ 今後の開発ロードマップ

登壇者

- Yuji Fujimura オートデスク株式会社 Fusion 360 Sales Manager

クラスの長さ

90 分

セッションタイプ

業界トーク

専門知識のレベル

初心者

クラスフォーカス

リーダーシップとイノベーション

関連するトピック

人工知能(AI), ジェネレーティブ デザイン, 構造エンジニアリング

学習目標 1

ジェネレーティブデザインを中心とした、課題解決のための新たなアプローチを学んでいただくことができます。

学習目標 2

リアルな企業導入事例を元に、ジェネレーティブデザインの最適な使いどころについてご理解いただくことができます。

学習目標 3

今後予定されている機能アップデートを知ることで、製品の開発方向性を知り、新しい可能性を感じていただくことができます。

学習目的 4

コンピューターとクラウドによる、新たな設計手法を自社に導入するための理解を深めていただくことが可能です。

ジェネレーティブデザインについてご興味のある方、適用分野についてご検討の方、導入をお考えの方に最適なクラスです。ジェネレーティブデザインをご存知ない方でも、ジェネレーティブデザインの利用目的について知見を深めていただくことができます。基礎知識をお持ちの方はトピックについて共感いただける部分が多いかと思います。また解析ソフトウェアを御利用されたことのある方は、さらに理解を深めていただくことが可能です。

最も関連性の高い Autodesk 製品

Fusion 360